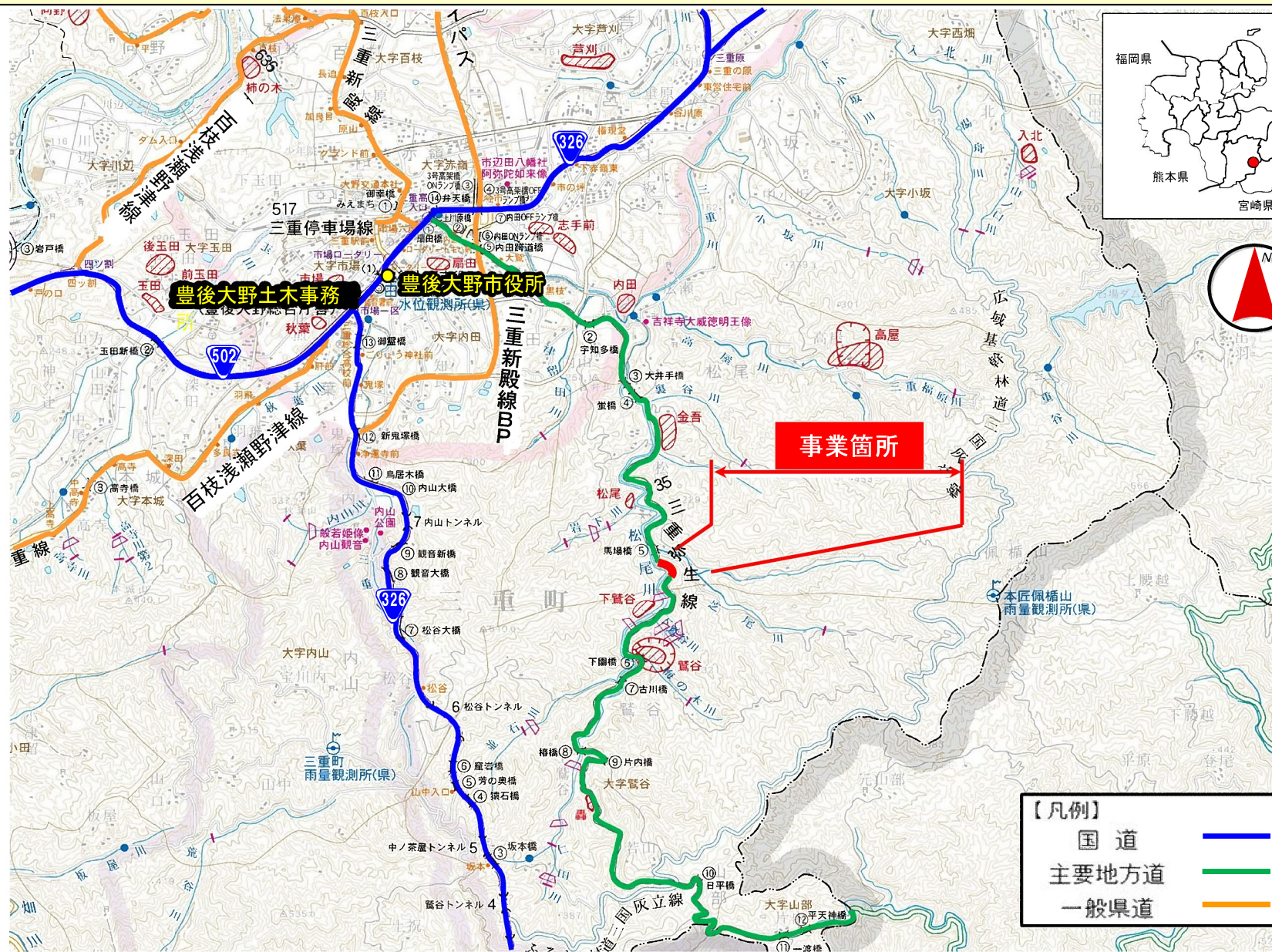


# 事前評価書

年度	R3
整理番号	

事業名・路線名等	道路改築事業 主要地方道 <small>みえやよい まつお</small> 三重弥生線 (松尾3工区)		事業主体	大分県
所在地	豊後大野市三重町松尾			
事業概要	事業の目的	本事業は、延長L=0.29kmの区間を道路改良することにより、線形不良箇所及び幅員狭小箇所の解消を図るとともに、防災機能の向上を目的とする。		
	事業内容	【計画延長・幅員】延長 L=290m、幅員 W=5.5(7.0)m 【道路区分】第3種第4級 【設計速度】V=30km/h 【計画交通量】257台/日 (令和12年度) 【現況幅員】W=3.0~4.5m 【交通量】260台/日 (平成27年11月センサス)		
	事業費	540百万円		
事業の実施計画	完成予定年	着手から7年 (令和10年度)		
	事業段階毎の実施計画	1年目 測量、道路詳細設計、関係機関との協議 2年目 構造物設計、用地測量、用地買収 3年目 道路工事、用地買収 4年目 道路工事、用地買収 5年目 道路工事 6年目 道路工事 7年目 道路工事 完成		
事業の必要性	必要性・緊急性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・線形不良、幅員狭小により通行車両の走行性・安全性が低い (最小曲線半径：R=20m、幅員狭小：W=3.0~4.5m)</li> <li>・現道は落石の危険性が高い</li> </ul>		
	整備効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現道拡幅を行い線形不良及び幅員狭小を解消し、走行性・安全性を向上</li> <li>・集落 (37世帯、61人) と豊後大野市中心部 (病院、消防署等) とのアクセス強化</li> <li>・防災カルテに登録している落石危険箇所対策により防災上の安全性の向上</li> <li>・緊急避難所へのアクセス強化</li> </ul>		
事業手法・工法の妥当性	費用便益分析	・通行困難区間の解消 (一次改築) のため、防災面・交通安全の観点から評価 【参考B/C=0.1】		
	工法の妥当性	・道路法、道路構造令等に適合した工法を採用 ・複数案の比較検討を行い、最も経済的なルートを選定		
	コスト縮減	・アスファルト・砕石は再生材を利用 ・建設発生土を盛土材に利用		
	環境等への配慮	・大規模な切土法面が発生しない計画としており、地形改変が小さい計画としている ・河川の付替えについては、自然環境に配慮する ・法面部は植生を行い周辺景観との調和を図る ・事業内で土量の収支を図った計画としている		
事業実施環境	事業の実効性	・豊後大野市から要望書が提出されている ・地元期成会、地元自治会も整備を望んでおり地域の協力体制は整っている		
	事業の成立性	・「安心・活力・発展プラン2015(2020改訂版)」、「おおいた土木未来プラン2015(改訂)」、大分県長期道路整備計画「おおいたの道構想2015」に基づき事業実施 ・道路法第15条に基づき事業を実施 ・社会資本整備総合交付金交付要綱に規定された事業内容、採択基準の要件に適合		
	事業の特殊性	・迂回には時間を要する (約20分) ため、施工中の交通規制等に配慮した施工計画を策定する		
対応方針	・以上のとおり事業の必要性が認められることから、本事業を実施したい			

# 事業箇所位置図



【凡例】

国道	— (Blue line)
主要地方道	— (Green line)
一般県道	— (Orange line)